

9月11日の春学期成績発表において、万一、必修科目の単位を落としてしまった（不合格となった）場合の重要な注意点や手続きは以下の通りです。

1. 必修科目再履修の基本原則

- 翌年度に再履修が必要：必修科目の単位を落とした場合は、翌年度に再履修しなければなりません。

2. 語学系必修科目 再履修登録時のクラス選択

- 再履修生対象「101 クラス」への登録：再履修の登録を行う際は、原則として翌年度の再履修生を対象とした「101 クラス」を選択して登録してください。
- 同時履修が可能：不合格となった科目の単位をまだ修得していなくても、原則として翌年次の必修科目と同時に履修することが可能です（例えば Reading A I と Reading B I を同時に履修することは可能）。

3. Academic Skills 再履修登録時のクラス選択

- 秋学期 Academic Skills 「101 クラス」への登録：再履修の登録を行う際は、原則として当該年度の再履修生を対象とした「101 クラス」を選択して登録してください。

4. その他科目の具体的な登録・手続き方法

落とした科目によって、登録方法や必要な手続きが異なります。

- 各自で Web 登録（DUET）を行う科目：
『イギリス文学史I・II』、『英語学I・II』を再履修する際は、再履修クラスではなく各自で科目を登録する必要があります。
- 「登録相談」への参加が必要な科目：
再履修生クラス（101 クラス）が用意されていない以下の必修科目を再履修する場合は、各自で登録せず、必ず春学期・秋学期開講前の「登録相談」に参加して手続きを行ってください。
 - 『基礎演習』
 - 『Junior Seminar』
 - 『Senior Seminar』
 - 『卒業論文』

※派遣留学や休学留学から帰国して再履修する場合も、登録相談への参加が必須です。

5. 『基礎演習I』を落とした場合の秋学期予備登録
 - 春学期の『基礎演習I』で合格点に達しなかった人は、翌年度に履修するクラスを決定するために、秋学期の予備登録期間中(例年10月～12月頃)に次年度の希望クラスを予備登録する必要があります。この手続きを忘れないよう注意してください。
6. 先行登録手続き
 - 2024年度以前生で、『TOEFL Preparation』を未修得の人は、当該科目は2025年度以降、『English Skills A (8)』に読み替えられ、英文学科の先行登録科目となっていますので、履修を希望される方は、忘れずに先行登録期間に申請してください。
7. 秋学期追加・修正登録手続き
 - 春学期の成績結果や履修状況に応じて、登録科目の追加や修正が必要になった場合は、秋学期初めの定められた科目登録・修正期間に必ず手続きを行ってください。

重要：履修登録の手続きやエラー確認、掲示の見落としなどは、すべて学生本人の自己責任となります。成績発表後は速やかに自身の単位状況を確認し、少しでも不明な点があれば、教務センター（文学部担当）の窓口や開講前の「登録相談」を活用して疑問を解消しましょう。